

8-5. 映画館・興行場数

映画館では、多くのスクリーンを有するシネマコンプレックス形態が増えているなか、大阪府や東京都では依然として一般館の比重が高い状況が続いています。

また、大阪府内での年間コンサート公演回数は2,400件を超え、伝統芸能においても500件を超える公演がなされており、それぞれ全国の17.4%、9.4%と高い割合を占めています。

(1) 映画館（平成19年12月末現在）

① サイト数

	サイト数	全国シェア	うち、一般館	全国シェア	うち、シネコン	全国シェア
		(%)		(%)		(%)
全国	698	100.0	415	100.0	283	100.0
大阪府	44	6.3	27	6.5	17	6.0
東京都	109	15.6	86	20.7	23	8.1
神奈川県	34	4.9	14	3.4	20	7.1
愛知県	38	5.4	19	4.6	19	6.7

② スクリーン数

	スクリーン数	全国シェア	うち、一般館	全国シェア	うち、シネコン	全国シェア
		(%)		(%)		(%)
全国	3,221	100.0	767	100.0	2,454	100.0
大阪府	209	6.5	54	7.0	155	6.3
東京都	372	11.5	159	20.7	213	8.7
神奈川県	200	6.2	20	2.6	180	7.3
愛知県	222	6.9	33	4.3	189	7.7

(社団法人日本映画製作者連盟)

シネコン（シネマコンプレックス）

同一運営組織が、同一所在地に5スクリーン以上集積して名称の統一性（1、2、3…、A、B、C…、等）をもって運営している映画館を抽出したもの（上記データでの定義）。

(2) 興行場

	興行場、興行団（注1）	全国シェア	コンサート年間公演回数（注2）	全国シェア	伝統芸能公演回数（注3）	全国シェア
		(%)		(%)		(%)
全国	2,539	100.0	13,837	100.0	6,059	100.0
大阪府	151	5.9	2,414	17.4	572	9.4
東京都	1,369	53.9	3,518	25.4	2,673	44.1
神奈川県	105	4.1	477	3.4	268	4.4
愛知県	115	4.5	1,146	8.3	253	4.2
調査年	平成18年10月1日現在		平成18年1～12月		平成18年1～12月	
	(総務省「事業所・企業統計調査（平成18年）」)		(社団法人全国コンサートツアー事業者協会調べ)		(社団法人日本芸能実演家団体協議会「伝統芸能の現状調査」)	

- (注) 1. 競輪・競馬等の競走場、競技団、スポーツ施設提供業等を除く。劇団等も含まれており、施設だけの数値ではない。
 2. ロック・ポップス、歌謡曲・演歌、ジャズ・フュージョン、クラシック、パフォーミングアーツ（ミュージカル・バレエ等）、その他の分類で国内外のアーティストの公演回数をとりまとめたものである。
 3. 邦楽、邦舞、能楽の公演回数をとりまとめたものである。